

2020年度後期 講義概要

授業科目名	輿水 めぐみ
主担当教員名	国際看護活動論
配当学年 等	4
学習目標	地球規模での健康課題、特に開発途上国の保健医療問題に対する国際協力のあり方を学ぶと同時に、看護職として国際的な支援活動を行なう必要性と支援の具体的な方法、および異文化看護について理解する。
授業概要	本講義は国際保健・国際協力と国際看護活動の2部構成とする。まず、国際保健・国際協力に携わる専門家により開発途上国での国際協力の支援の実際について講義を受ける。また、コレラという感染症を通じて具体的な対応を学ぶ。続く国際看護活動では、JICAにおける国際協力の実践活動をとおり、国際看護のあり方を理解するとともに、グローバル化に伴う日本での看護のあり方をも考察する。

授業内容

年月日(曜)	時限	担当教員	項目	内容	課題 有・無	授業形式 (原則、対面。)
令和2年10月09日(金)	2時限	水谷 真由美	1. グローバル化と世界の健康課題	国際看護学とは	無	対面
令和2年10月09日(金)	3時限	水谷 真由美	1. グローバル化と世界の健康課題	世界の健康課題 (人々の生活と健康課題)	無	対面
令和2年10月09日(金)	4時限	水谷 真由美	1. グローバル化と世界の健康課題	健康の社会的決定要因 国際保健・看護の目標	有	対面
令和2年10月14日(水)	1時限	杉浦 康夫	国際看護	開発途上国を知ること	無	対面
令和2年10月14日(水)	2時限	杉浦 康夫	国際看護	開発途上国を知ること	有	対面
令和2年10月16日(金)	2時限	水谷 真由美	2. 海外における国際看護	国際協力のしくみ	無	対面
令和2年10月16日(金)	3時限	水谷 真由美	2. 海外における国際看護	国際看護活動の展開 国際看護協働研究の展開	無	対面
令和2年10月16日(金)	4時限	水谷 真由美	3. 日本における国際看護	在留外国人の健康課題 文化を考慮した看護	有	対面
令和 2年10月20日(火)	2時限	角野 文彦	国際保健・国際協力	日本の国際協力の理念・開発途上国の課題	無	対面
令和 2年10月20日(火)	3時限	角野 文彦	国際保健・国際協力	健康課題の抽出と課題解決の検討	有	対面
令和2年10月27日(火)	1時限	杉浦 康夫	国際看護	コレラとは何かを学ぶ	無	対面
令和2年10月27日(火)	2時限	杉浦 康夫	国際看護	コレラの対応を学ぶ	無	対面
令和2年10月30日(金)	1時限	輿水 めぐみ	日本における国際看護	外国人労働者と健康	無	対面
令和2年10月30日(金)	2時限	輿水 めぐみ	日本における国際看護	外国人労働者と健康	無	対面
令和2年10月30日(金)	3時限	輿水 めぐみ	日本における国際看護	外国人労働者と健康	有	対面

<p>授業形式・ 視聴覚機器の利用</p>	<p>オムニバスによる集中講義とする。</p> <p>-----</p> <p>【杉浦先生の講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次のWeb視聴覚教材を用いる。 https://www.cdc.gov/cholera/videos.html
<p>評価方法</p>	<p>講義への参加度、レポート（テーマは講義の際に提示する）。</p> <p>全講義数の3分の2以上の出席を評価の要件とする。</p>
<p>教科書・ 参考文献</p>	<p>各担当教員より適宜紹介する。</p> <p>-----</p> <p>【杉浦先生の講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語の辞書を持参すること。 ・次のWeb文献を用いる。 https://www.cdc.gov/cholera/pdf/Five-Basic-Cholera-Prevention-Messages.pdf
<p>学生への メッセージ</p>	<p>授業内容や課題に関する質問等は、各担当教員から指示のあった方法で行ってください。</p> <p>-----</p> <p>【杉浦先生からのメッセージ】 海外に行ってみたいですか？もし、行ったことがある人は、日本と何が違っていましたか？</p>